

科目名		産業保健管理学演習	
科目責任者	堀江正知	(産業保健管理学 教授)	
担当者	永野千景	(産業保健管理学 助教)	
開講時期:	2～3年次	単位数:	6 単位
		時間数:	90分× 45 回
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p style="padding-left: 40px;">産業社会において産業保健専門職が果たすべき役割及びわが国における現状の課題を理解し、事例検討を通して現実的な解決のための技術を取得する。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) わが国における産業保健の課題と現状を理解して事業場の産業保健計画を立てることができる。 2) 事業場に適用される法令やガイドラインを抽出し正しく判読することができる。 3) 事業場において衛生管理者や事業者に必要な助言や指導ができる。 4) 産業保健専門職の種類と役割を理解してチームとして課題に対処することができる。 5) 労使による利害の相違点を理解して産業保健に関する事例の解決策を立てることができる。 6) 過去の紛争事案に関して科学的な知見を収集して論理的な判断をすることができる。 7) 事業場におけるリスクアセスメントの推進を助言・指導することができる。 			
● 評価方法	検討会での討論 (50%)・発表・レポート(50%) 等で総合評価する。		
● 参考文献	演習の中で必要に応じ紹介する。		